

# 校報「にはやし」



能代市立朴瀬小学校

学校教育目標

「夢をいだき、強くたくましく生きる子どもの育成」

平成31年3月20日 No.43

平成30年度終了、ありがとうございました。

ホームページ版は一部内容が異なります。

平成30年4月5日（木）の始業式からスタートした「平成30年度 朴瀬小学校教育」は、本日をもって終了となります。

今年度は、全校児童22名、そして、1年生から6年生まですべての学年がそろっての1年間でした。

授業日数は、2年生から5年生までが199日、1年生は198日、6年生は195日でした。（当初は200日でしたが、10月1日、台風24号のため臨時休校がありました）

今年度は、2020年4月に統合が決定しての1年間でありましたので、小規模校3校での合同の教育活動、向能代小も加えて4校合同の教育活動を行い、どの学年の子どもたちも校外に出た活動が多かったです。

また、10月には郡市校長会の会場校として、たくさんの校長先生方に勉強する様子を見てもらうこともありました。

例年、行っている農園活動も「一歩前」へ進みました。収穫したネギを製品化したに留まらず、「道の駅 ふたつい」に行き、販売体験を行いました。また、高学年を中心に栽培した経験をコンピュータを使ってまとめた「スイカ デジタル栽培マニュアル」「ネギのデジタルガイドブック」を作成しました。これまでの経験をこれからの学習に生かすためにしっかりとまとめることができました。



【10.10 ネギの収穫をして】



【10.12 ネギの販売体験】



去年なかった6年生の教育活動も充実しました。4月の「全国学力・学習状況調査」、11月の「修学旅行」、2月の「6年生を送る会」、そして3月の「卒業証書授与式」。

6年生の活躍は、下級生の手本となり、全校の子どもたちのやる気も高まりました。

今年度は、新学習指導要領の移行措置の年でもありました。

これまでの道徳が「特別の教科 道徳」となり、教科書も子どもたちに渡され、一歩前に進んだ教科として各教室で授業が行われるようになりました。通知票にも道徳科の様子をお知らせしております。また、外国語の授業の時間が増え、3・4年で15時間、5・6年生で50時間、行うようになりました。本校では、外国語担当の先生を中心に、年間の指導計画を立て、



【充実した外国語活動】

全校で取り組みました。その結果、相当英語の表現が高まってきました。

そして、今年度も、保護者の皆様、地域の皆様には学校教育に多大なるご支援をいただきました。運動会、クリーンアップ活動、農園活動、プール清掃等、子どもたちと共に活動してくださいました。子どもたちにとって、一緒に活動したこの経験は一生思い出に残るものと思います。

この1年間、あっという間に過ぎた感じがしておりましたが、平成30年度の教育活動を振り返れば、多くの皆様のご協力があり、その中で子どもたちが確実に成長してきたことに感謝の気持ちでいっぱいになりました。

1年前の子どもたちから比べると、多くの知識を身に付け、できるようになったことがたくさん増えて、心も体も大きく成長してきております。

次年度、一つずつ学年が進みます。更なる成長を期待しております。

平成30年度、一年間、様々な面でのご協力誠にありがとうございました。

### 修了式で子どもたちにお話したことです。(一部省略しています)

先週の木曜日、3名の6年生が卒業し、この学校を巣立っていきました。

その時、卒業生に私がこの壇上で渡したのが「卒業証書」です。小学校の全部の勉強が終わりました。卒業して中学校へ進んでください、ということを証明する文書です。

さて、今、私から、全校の皆さん19名には、別のものをお渡ししました。それは「修了証」というものです。この修了証は、今の学年の勉強・生活をしっかりと終わりました。次の学年に進んでいいですよという証し(あかし)です。

ですから、皆さんは全員次の学年に進級することとなりました。

改めまして、19名の朴瀬小学校の児童の皆さん、修了・進級おめでとうございます。

この1年間、みなさんはたくさんの経験をし、たくさんのことを学び、頭、体、心と大きく成長してきました。

先生、友達、お家の人と共に、毎日毎日、頑張りを積み上げて、今日の日を迎えました。

ですから、先週の卒業式同様、今日はとても嬉しい日なのです。

この後、担任の先生から通知票が渡ります。今回の成績や文章だけでなく、1学期、2学期の成績も見直して、自分の努力の跡を振り返ってください。

4月には新入生が4名入学して、23名の朴瀬小学校になります。

次の学年に進んでも、自分の力を大いに発揮して成長することを願っております。